

令和4年度 大分県産業科学技術センター 企業向け技術研修 一覧表

No	担当	状態	テーマ名	詳細リンク先	主催者	概要	講師・説明者	開催日	開催場所	想定定員	受講料円/人
1	製品開発支援担当	実施済	2022年度グッドデザイン賞 個別相談会		大分県産業科学技術センター	「グッドデザイン賞」は、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインととらえ、その質を評価・顕彰しています。この60年以上続くグッドデザイン賞の応募をご検討、または応募手続きを進めていただいている方に、個別の応募対象について記入のポイントや応募力テクノロジーなど、具体的なご相談をお受けする「個別相談会」を開催します。	日本デザイン振興会 事業部 渡部 明子氏 大分県産業科学技術センター 製品開発担当職員	4月18日(月) 10:00~14:00	センターC201	8名	無料
2		計画中	3Dプリンター活用セミナー		大分県産業科学技術センター	デジタルデータをもとに立体造形する新たなものづくり方法として3Dプリンタが目玉され、近年、急速に普及しています。その活用は個人の趣味的な製作から、製造業を中心に建築・医療・教育・航空宇宙・先端研究等における試作開発、製品化に至るまで広がっています。そこで、本セミナーでは新規で導入した3Dプリンタの活用セミナーを行います。	大分県産業科学技術センター 製品開発担当職員	令和4年12月頃	センター第1研修室 /C205	15名	無料
3	電子・情報担当	計画中	福岡・大分EMC広域連携セミナー		大分県産業科学技術センター/福岡県工業技術センター	ノイズ対策の事例等を紹介する	外部講師	未定	オンライン	未定	無料
4		計画中	IoTによる見える化入門セミナー		大分県産業科学技術センター	福岡工業技術センターが提供するIoT導入支援キットを用いた、RaspberryPiとセンサ(カメラ、温度、距離、振動、照度等)による見える化システムについて、概要や活用事例等を紹介する。	大分県産業科学技術センター 電子・情報担当 職員	未定	オンライン	未定	無料
5	電磁力担当	計画中	実習で学ぶはじめての電磁界解析(仮)		大分県産業科学技術センター/大分県電磁応用技術研究会	これから電気機器を設計開発を行う技術者、または電磁界解析ソフトウェアの活用に興味のある技術者を対象とした初学向けの技術研修。要PC。 【講義】磁界解析のための基礎知識 【実習】機器設計体験(モータ編)	(株)JSOL セミナー講師	令和4年11月頃 13:00~16:30	オンライン	20名(最大)	無料
6		計画中	金属の残留応力測定講習(オーダーメイド型)		大分県産業科学技術センター	X線残留応力測定装置の基本事項や主な機能について説明し、実際に金属試料を観察することにより操作手順を習得します。	大分県産業科学技術センター 電磁力担当 職員	随時募集 令和4年12月まで 平日9:00-17:00のうち 3h程度	センターD104	2名程度	無料
7		計画中	レーザドップラ振動計活用講習(オーダーメイド型)		大分県産業科学技術センター	レーザドップラ振動計の基本事項や主な機能について説明し、実際の振動測定、解析を通じて操作手順を習得します。	大分県産業科学技術センター 電磁力担当 職員	随時募集 令和4年12月まで 平日9:00-17:00のうち 3h程度	県内	2名程度	無料
8	機械担当	計画中	幾何公差セミナー		大分県産業科学技術センター	幾何公差の意味や計測方法を解説。	(株)東京精密	10月頃	センターまたはオンライン	20名	無料
9		計画中	サーモグラフィ出張技術講習会		大分県産業科学技術センター	サーモグラフィカメラの取り扱いや精度よく測るためのノウハウを解説。 1社あたり1時間程度(前半:基本操作講習,後半:応用操作講習)	大分県産業科学技術センター 機械担当 職員	随時	現地 or センター	2~5名	無料
10		計画中	3Dデジタイザ測定技術講習会		大分県産業科学技術センター	3Dデジタイザの取り扱いや精度よく測るためのノウハウを解説。 1社あたり1時間程度(前半:基本操作講習,後半:応用操作講習)	大分県産業科学技術センター 機械担当 職員	随時	原則センター	2~5名	無料
11		計画中	CAE技術セミナー~構造最適化とは~		大分県産業科学技術センター	コンピュータを用いた構造解析(CAE)において、近年、初期設計や既存品の改良といった場面での活用が進んでいる構造最適化について解説。	ソフトウェアベンダー	10月頃	オンラインを予定	20名	無料
12		募集中	高速度カメラ出張技術講習会		大分県産業科学技術センター	高速度カメラの取り扱いや現場環境にあわせた条件のノウハウを解説。 1社あたり1時間程度(前半:基本操作講習,後半:応用操作講習)	大分県産業科学技術センター 機械担当 職員	随時	現地 or センター	3~5名	無料
13	金属担当	募集中	顕微鏡観察等の評価試料作製及び評価技術の研修(精密切断機等の活用研修)	<a href="https://www.oita-ri.jp/133/35/">https://www.oita-ri.jp/133/35/</a>	大分県産業科学技術センター	材料、部品の研究開発や品質の判定を行う上で、顕微鏡観察等は重要な評価となっており、それらの評価には、切断や研磨等の試料の前処理が必要な場合があります。この研修では、当センターが所有する評価試料作製装置や評価装置(金属顕微鏡、マイクロスコop等)を用いた実習により、前処理技術と評価技術を学ぶことができます。	大分県産業科学技術センター 金属担当 職員	募集開始から2月28日(火)まで随時開催 ※受講者との打ち合わせにより開催日を決定	センター材料開発棟 G105	1回につき最大6名	無料
14		計画中	3Dものづくりのための高性能マイクロフォーカスX線CTシステム活用セミナー		大分県産業科学技術センター	平成30年度補正予算「地域域新成長産業創出促進事業費補助金(地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業)」で導入した高性能マイクロフォーカスX線CTシステムについて、X線に関する基礎知識から当該システムの特徴に至るまで、活用事例を交えながらわかりやすく解説するとともに、3Dプリンタの普及により注目の集まるデジタルエンジニアリングへの活用等、最新の技術情報についても紹介します。また、実機見学・実演も予定しています。	(株)鳥津製作所 分析計測事業部 クローバルアプリケーション開発センター	令和4年9月頃(半日)	センター本館第1研修室及びD102	15名	無料
15		計画中	分かりやすい卓上型走査電子顕微鏡セミナー		大分県産業科学技術センター	平成30年度JKA補助により導入した卓上型走査電子顕微鏡は、コンパクトながら豊富な機能やオプションが付いており、各種材料表面の微細部観察や元素分析を手軽に行うことができます。本セミナーでは、卓上型走査電子顕微鏡の基礎から操作方法までわかりやすく解説するとともに、明瞭な画像を取得するためのテクニックやデータの見方といった応用的な内容も実機によるデモの中で伝授します。	(株)日立ハイテク プルカー・ジャパン(株)	令和4年11月下旬~12月上旬頃(半日)	センター本館第1研修室及びG109-1	10名	無料
16		計画中	硬さ試験に関するセミナー		大分県産業科学技術センター	令和4年度JKA補助により更新予定の薄膜硬度計(硬さ試験機)に関するセミナーで、硬さ試験の規格や硬さ試験を行う上での注意点を幅広く解説するとともに、更新する硬さ試験機の機能紹介等も行います。	未定	令和5年3月頃(半日)	センター本館第1研修室及びG105	10名	無料

令和4年度 大分県産業科学技術センター 企業向け技術研修 一覧表

No	担当	状態	テーマ名	詳細リンク先	主催者	概要	講師・説明者	開催日	開催場所	想定定員	受講料円/人
17	工業化学担当	計画中	粉体特性評価入門セミナー		大分県産業科学技術センター	センターでは昨年度粉体特性評価装置を更新しました。装置の紹介とともに、そもそもどのような場合に使用する装置なのか、測定データからどのような情報が得られるのかなど事例を含めて基礎から解説します。	メーカー担当者	令和4年9月頃	センター第一研修室	6名	無料
18		募集中 随時	粉体特性評価装置機器操作研修	<a href="https://www.oita-ri.jp/135/35/">https://www.oita-ri.jp/135/35/</a>	大分県産業科学技術センター	粉体特性評価装置は粉体の多様な物性を測定する装置です。今回は当センターの装置を用いて測定を行う予定の方を対象に、機器操作に関する研修を開催します。これまで粉体評価を行ったことのある方はもちろん、これから測定を始めようと考えている方も、この研修をご活用くださいますようお願い申し上げます。	大分県産業科学技術センター 工業化学担当 職員	随時募集 令和4年11月末まで	センターB301	1~2名 (1社1回まで)	無料
19		計画中	異物分析のためのサンプリングセミナー		大分県産業科学技術センター	製造業で発生する異物の特定は製品の安全性や品質向上に重要ですが、異物が微細化しておりサンプリングには高度のテクニックが必要です。そこで、微小異物サンプリングの有用なツールやノウハウを紹介して異物解析力の向上を目指します。	大分県産業科学技術センター 工業化学担当 職員 他	令和4年9月頃	センター機器分析室 他	10名	無料
20		計画中	化学実験・分析基礎セミナー		大分県産業科学技術センター	天びん、ガラス器具、試薬の扱いは化学分析の基本ですが、知られていないことも意外と多くあります。そこで、これらの操作について基本に立ち返り、正確な操作ができるようにセミナーを開催します。新人教育やスキルアップのためにご参加ください。 1.電子天びん・・・基礎知識と日常点検など 2.ガラス器具の正しい使い方・・・ガラス体積計の目盛りの読み方など 3.試薬の安全管理・・・化学物質に関する法順守のポイントなど	メーカー担当者	令和4年11月頃	センター第一研修室	30名	無料
21		募集中 随時	イオンクロマトグラフ操作研修	<a href="https://www.oita-ri.jp/131/00/">https://www.oita-ri.jp/131/00/</a>	大分県産業科学技術センター	R2年度に更新したイオンクロマトグラフの一般的な操作方法の実演・実習を行います。 ①測定試料の調製方法 ②イオンクロマトグラフIntegrion (インテグリオン) の操作方法について	実演・実習：大分県産業科学技術センター工業化学担当	随時募集 令和5年3月末まで (事前の日程調整要)	センターB305	1~3名	無料
22	計画中	セルロースファイバーの利用		大分県産業科学技術センター	セルロース由来のナノファイバーやマイクロファイバーの概要と最近の動向などを紹介します。	講師：外部講師が大分県産業科学技術センター工業化学担当	令和4年9~10月頃	センター多目的ホール	20名	未定	
23	食品産業担当	募集中	食品加工技術高度化研修会	<a href="https://www.oita-ri.jp/133/96/">https://www.oita-ri.jp/133/96/</a>	大分県産業科学技術センター	地域資源の活用や安心安全な加工品製造技術の高度化等を目的に研修会を開催します。 (食品表示について、賞味期限の設定について、急速冷凍装置(プラスチックラ)を利用した食品開発など、からヒックスを取り上げます)	外部講師 大分県産業科学技術センター 食品産業担当 職員	第1回 6月22日(水) 10月、1月(予定)	センター多目的ホール 食品オープンラボ	各回案内参照	無料
24		募集中 随時	適切な食品表示のための技術研修	<a href="https://www.oita-ri.jp/133/82/">https://www.oita-ri.jp/133/82/</a>	大分県産業科学技術センター	食品表示法が改正され、適切な食品表示を行うことがますます重要になっています。食品表示には幅広い記載内容があり、製造業者の規模や販路などに応じて、対応すべき点も異なります。そこで、食品表示法の概要、表示の基本的な内容から、注意すべき点を解説し、食品表示の項目、内容について、各企業の商品に対応した個別の表示確認、指導を実施します。	大分県産業科学技術センター 食品産業担当 職員	随時募集 平日9:00-12:00 または 13:30-16:30	センター内	2~3名/回	無料
25		募集中 随時	食品の賞味期限・消費期限設定のポイントとその方法	<a href="https://www.oita-ri.jp/133/84/">https://www.oita-ri.jp/133/84/</a>	大分県産業科学技術センター	賞味期限・消費期限の設定は、食品の特性、品質変化の要因や原材料の衛生状態、製造工程での衛生管理、容器包装の形態、流通・保存環境など様々な要素を勘案し、科学的、合理的に行うことが必要です。 そこで、賞味期限・消費期限設定の際の基礎と留意すべきポイントと併せて、科学的根拠になりうる微生物試験、理化学試験、官能試験等の設定方法を、実技を交えて個別に解説します。	大分県産業科学技術センター 食品産業担当 職員	随時募集 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00 または 13:30-16:30	センター内	2~3名/回	無料
26		募集中 随時	微生物検査技術研修	<a href="https://www.oita-ri.jp/133/86/">https://www.oita-ri.jp/133/86/</a>	大分県産業科学技術センター	「食の安心・安全」のためには、食品製造所内の清浄度の向上や製造段階の生菌数の低減、流通段階での微生物制御が重要となるため、微生物検査の考え方や試料の取り扱い、培地の調製法など実技を中心とした技術研修を行います。	大分県産業科学技術センター 食品産業担当 職員	随時募集 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00 または 13:30-16:30	センター内	2~3名/回	無料
27		募集中 随時	食品の品質管理技術向上のための分析技術研修	<a href="https://www.oita-ri.jp/133/88/">https://www.oita-ri.jp/133/88/</a>	大分県産業科学技術センター	自社製品の品質維持、向上のためには、まず製品毎の特性を知ることが鍵となります。その評価の手法として機器分析などを取り入れることができれば、「安全・安心」な製品を安定的に生産することが可能となります。そこで、品質評価のターゲットとなる成分を見極め、その分析技術導入のための支援を総合的に行う研修を、各社の要望に対応した内容で個別に実施します。	大分県産業科学技術センター 食品産業担当 職員	随時募集 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00 または 13:30-16:30	センター内	2~3名/回	無料